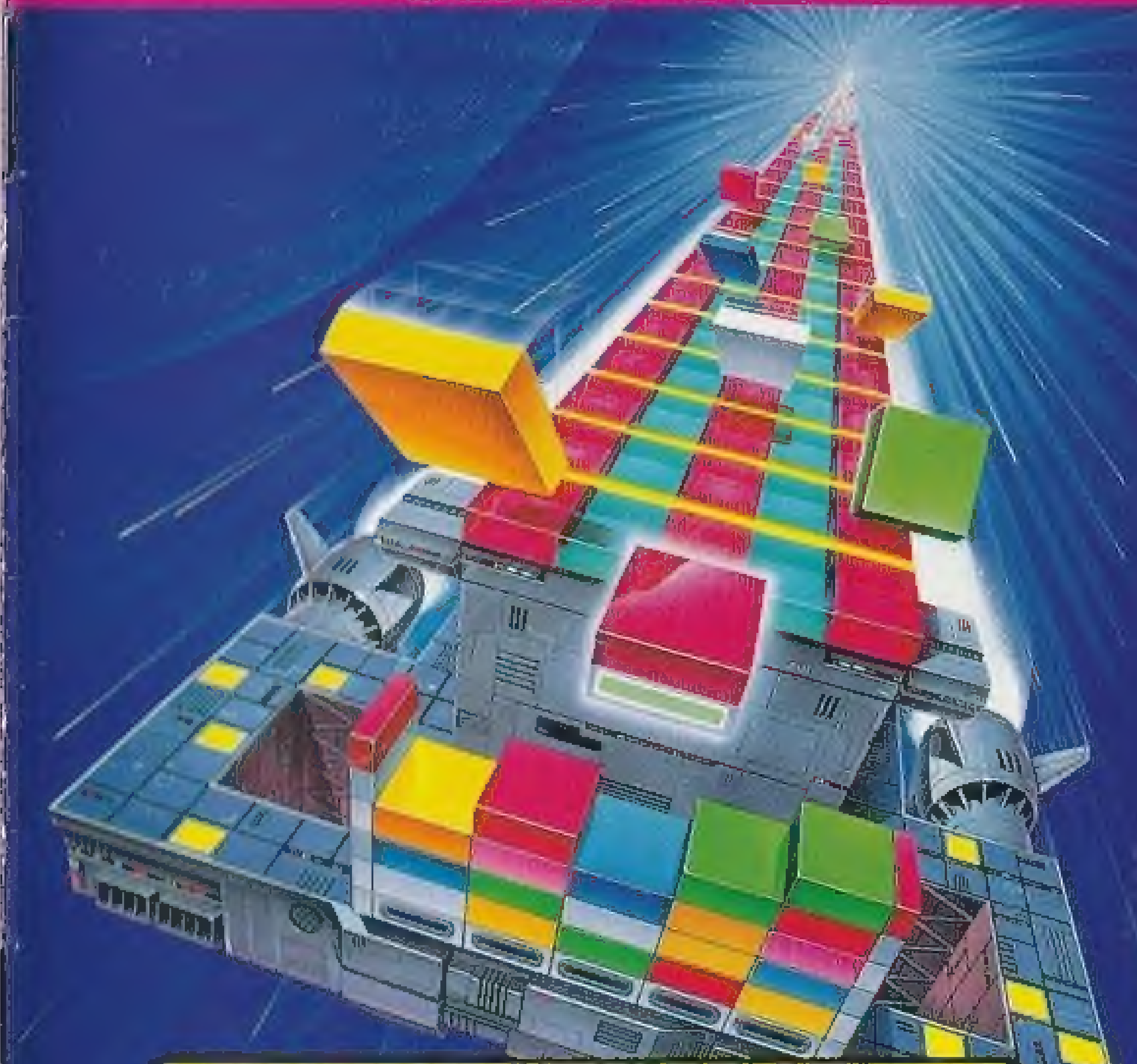
namcot

クラックス

取扱説明書



KLAX

MEGA DRIVE

このたびはナムコットのメガドライブ用カートリッジ「クラックス」をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

プレイの前にこの取扱説明書をお読みいただきますと、より楽しく遊ぶことができます。

使用上の注意

- カートリッジを抜き差しするときは、必ず本体のパワースイッチをOFFにしておいて下さい。パワースイッチをONにしたまま無理にカートリッジを抜き差しすると、故障の原因になります。
- カートリッジの端子部に触れたり、水で濡らしたりすると、故障の原因になりますので注意して下さい。また、分解は絶対にしないで下さい。
- カートリッジを保管するときは、極端に暑いところや寒いところを避けて下さい。直射日光の当たるところやストーブの近く、湿気の多いところなども禁物です。
- カートリッジの汚れを拭くときに、シンナーやベンジンなどの薬品を使わないで下さい。
- 長い時間ゲームをしていると、目が疲れます。ゲームで遊ぶときは健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとって下さい。またテレビ画面からなるべく離れてゲームをして下さい。

KLAX

1 ゲーム内容

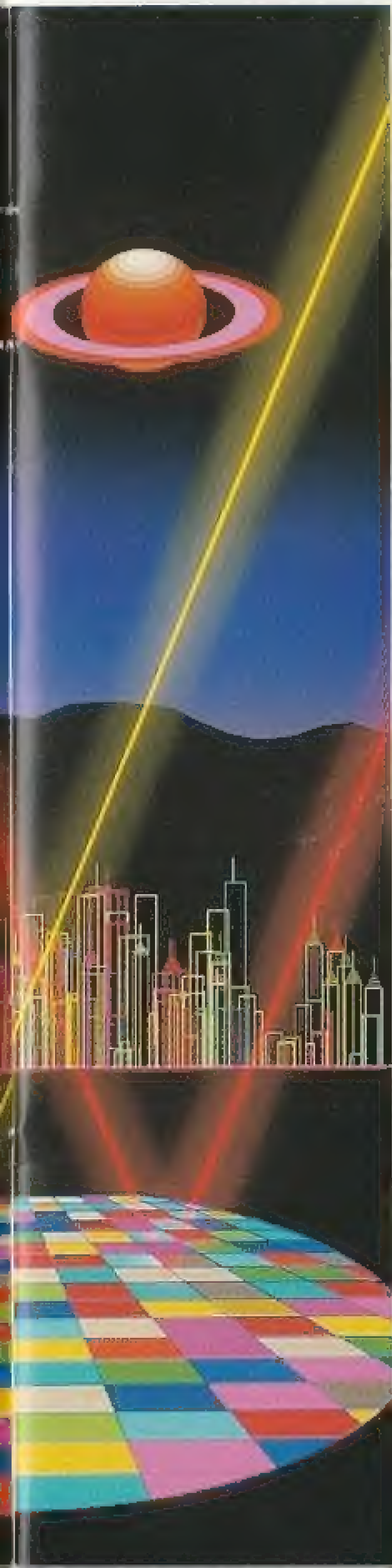


次々に転がって来るタイルを受け止め、下の台に積み重ねていって下さい。同じ色がタテ・ヨコ・ナナメに3個以上そろうとクラックス／　そのタイルが消え得点になります。

4個・5個並びのクラックスなら高得点。さらにクラックスを組み合わせて作り、ハイスコアにチャレンジしましょう／

ウェーブ（面）クリアのためには、スタート時に出される条件を満たさなければいけません。それに合わせた戦略も必要になってきます。





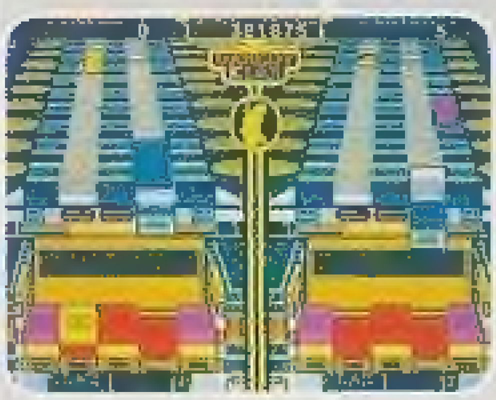
ノーマルモード

1人用/2人用(➡4P)

ウェーブ100まであり、ウェーブが進むにつれて難しくなっていきます。2人用のときは、画面を半分ずつ使って、お互い無関係にプレイします。

VSモード

2人用(➡14P)



VSモードは、プレイヤー同士がしのぎをけずる、エキサイティングな対戦型クラックスです。2人の実力に差があってもハンデがつけられますので、白熱した対戦が楽しめます。

2 ノーマルモードのはじめ方

1人用のはじめ方



1 タイトル画面

方向ボタンでNORMALを選び、スタートボタンを押して下さい。

2 ワープ画面

次にワープ画面になります。自分のはじめたいウェーブを方向ボタンで選び、Ⓐボタンで決定して下さい。

3 ウェーブスタート画面

ウェーブを選ぶと、そのウェーブのクリア条件とヒントが表示されます。よく確認したら、Ⓐボタンを押してゲームをはじめましょう。

2人用のはじめ方

本体のコントロール端子1と2にそれぞれパッドをつなぎ、まず、1人がゲームスタート。もう1人は、ワープ画面かウェーブスタート画面でスタートボタンを押せば、はじめられます。



ゲームオーバーになったら



タイムが0になる前にⒶボタンを押せば、そのウェーブから続けてプレイできます。

ワープについて

ノーマルモードでは、ウェーブ1・6・11・16・21…と5面ごとにワープができます。ワープするとドロップメーター（7P参照）の数が増えます。さらに、ワープしてゲームオーバーにならずにクリアすると、ワープボーナスがもらえます。

なお2人用のときは、他のプレイヤーがプレイ中のウェーブにもワープできますが、前のウェーブに逆戻りすることはできません。



3 基本操作と画面表示

コントロールパッドの使い方

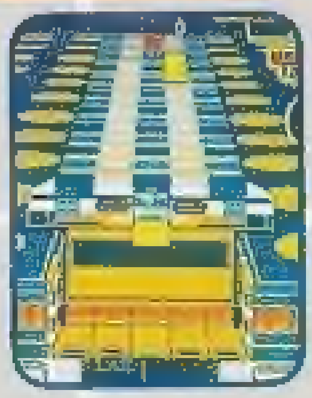
操作はコントロールパッドで行います。2人用でプレイするときは、本体のコントロール端子1と2にそれぞれパッドをつないで下さい。なおⒶボタン、Ⓑボタン、Ⓒボタンはいずれも共通で使えます。

スタートボタン

ゲームのスタート、ポーズ。

Ⓐボタン

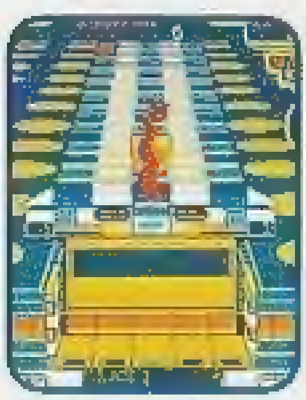




パドル上のタイルを台に落とす。

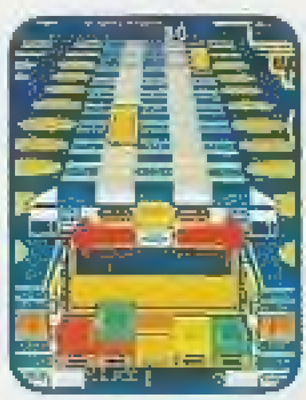
方向ボタン

▲上



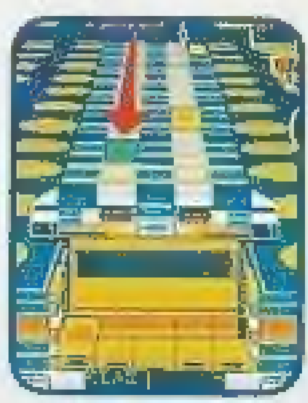
パドル上のタイルをはね上げます。

◀左右▶



パドルの移動。

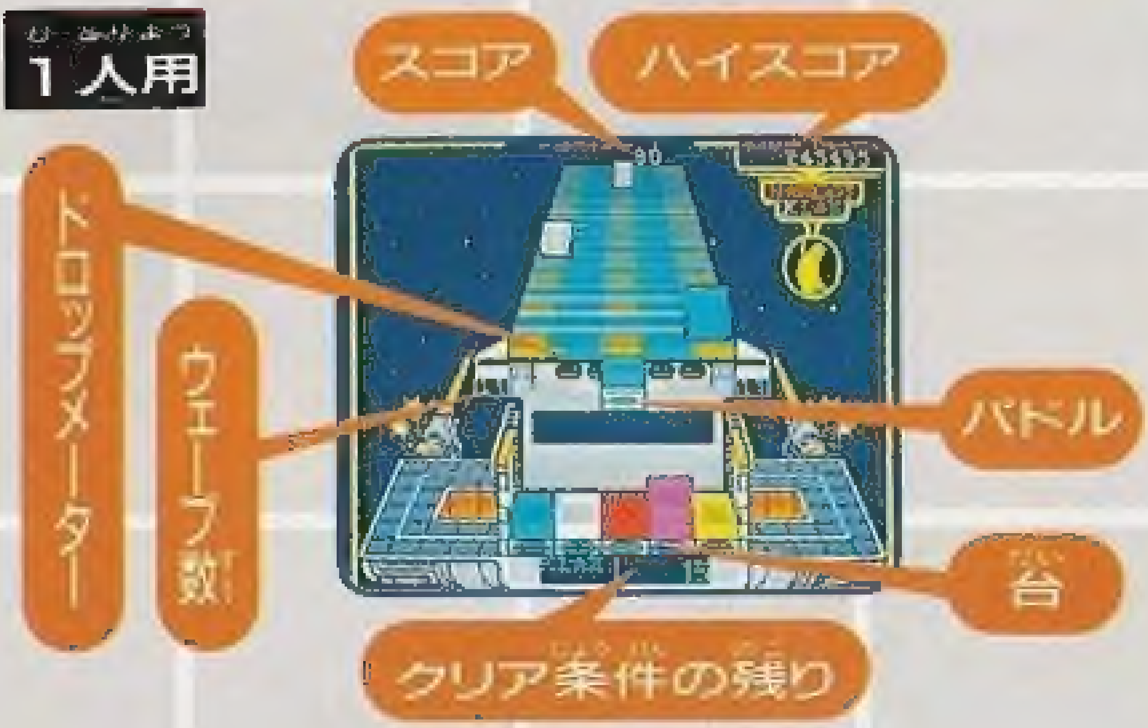
▼下



転がって来るタイルを早くおろします。

画面表示

1人用



2人用



ルール

1 タイルを受けそこなうとドロップメーターが点灯します。全部点いてしまうとゲームオーバーです。
2 クリア条件が0になると面クリアです。
3 台にはタテ５枚×ヨコ５枚、計25枚のタイルを置くことができます。
4 パドルの上には５枚までタイルを乗せておけます。

4 基礎テクニック

ワイルドタイルをうまく使おう



タイルの中には、点滅する「ワイルドタイル」というものがあります。これは要するにオールマイティタイルで、どの色としても使うことができます。ピンチのときや、12Pで説明する複合クラックスを狙うときなど、きっと役立つでしょう。

簡単なクラックスの作り方

クラックス作りの基本は、3個でのクラックスです。その作り方のコツを少し紹介しましょう。

■タテの作り方

タテのクラックスを作る場合、1列に1色しか置かないのが鉄則（写真1）。積んであるタイルと同じ色のが出たら、その上に重ねてゆきます。もし余計な色が出たら、とりあえずパドルに乗せておき（写真2）、どこかそろって消えた列に置きましょう（写真3）。



▶

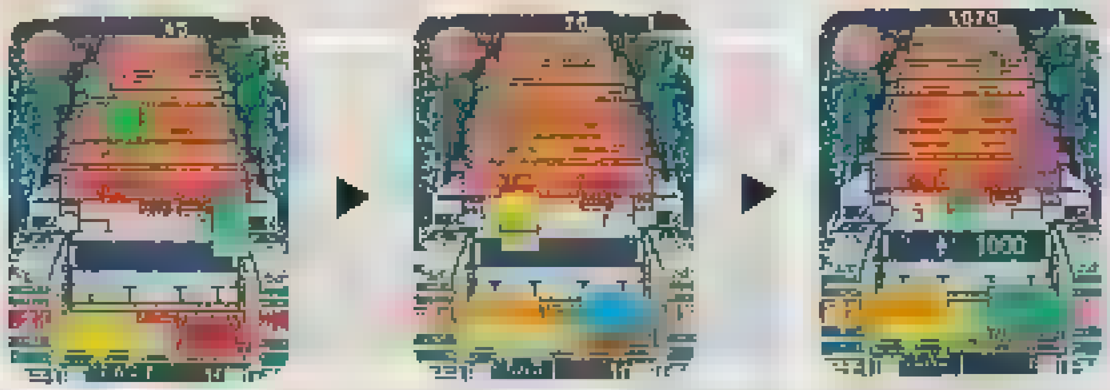


▶



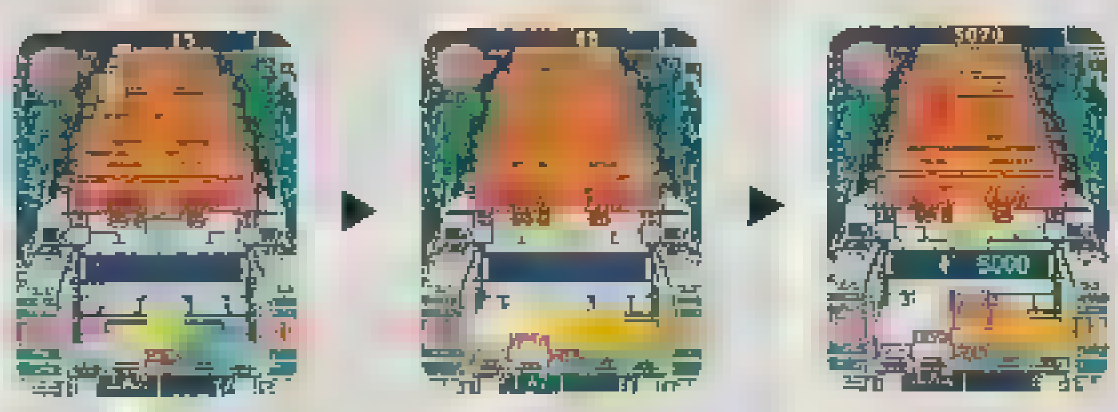
■ヨコの作り方

中央を開け、左右に2個ずつタイルを置くのが基本形です（写真1）。こうしておくと左右どちらの色のタイルが来てもクラックスを作れるので、ムダがありません。別の色が2個以上来たら、その上に同じようにして重ねます（写真2）。中央でクラックスを作りながら（写真3）、これをくり返してゆきましょう。



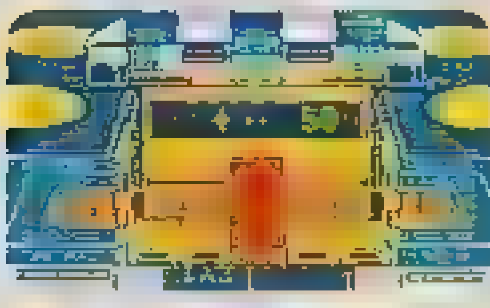
■ナナメの作り方

まず、中央に適当なタイルを4個置きます（写真1）。あとはヨコのときと同じ要領で左右に2個ずつタイルを重ねてゆき（写真2）、中央でクラックス（写真3）！



得点計算1

クラックスの種類と得点は次の通りです。



タテ×3
50点



タテ×4
10,000点



タテ×5
15,000点



ヨコ×3
1,000点

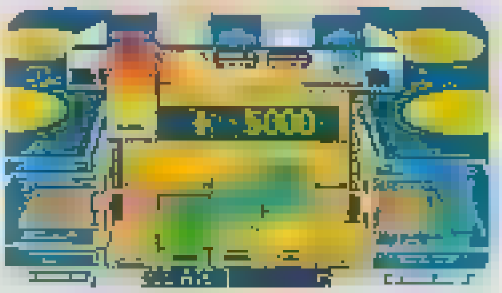


ヨコ×4
5,000点



ヨコ×5
10,000点

クラックスの得点



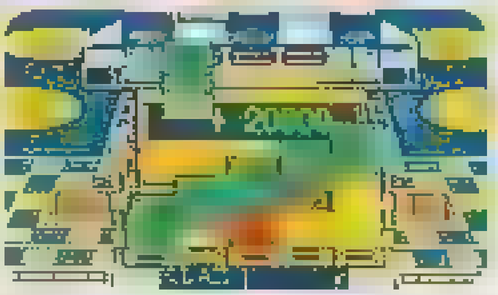
ナナメ×3

5,000点



ナナメ×4

10,000点



ナナメ×5

20,000点

ウェーブクリア時の得点



ウェーブをクリアすると、次のボーナス点が入ります。

1 画面内（台以外）にあるタイルの数▶1個につき25点

2 台の空いている部分▶タイル1個分につき200点

3 エキストラ点▶ポイントウェーブ（17P参照）でその点を超えた差額

4 ワープボーナス▶ウェーブワープしてゲームオーバーにならずにクリアしたとき

得点計算(2)

どうしても高得点を出したい！　という人は、次のようなクラックスを狙ってみましょう。

同時クラックス

いっぺんに２つ以上のクラックスを作ることを、同時クラックスといいます。その場合の得点は、

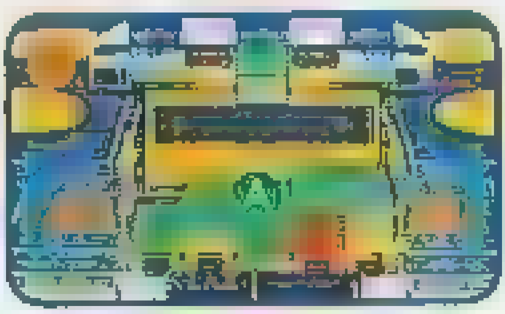
（クラックスの数）×（クラックス点の合計）

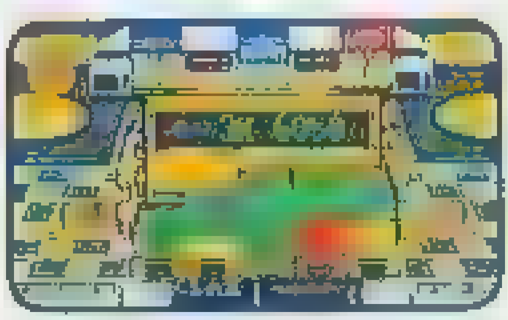
となり、単にクラックスを作るよりも２倍・３倍の点数が入ります。

同時クラックスの得点例

写真１の場合、Ⓐに緑色のタイルを落とすと、タテ・ヨコ・ナナメの３つのクラックスが同時にできます。その得点は、

タテ×3　ヨコ×3　ナナメ×3
(3)×(50+1,000+5,000)
=18,150点





となります（写真２）。

連鎖クラックス

クラックスができてタイルが消えたことによって、さらにまた別のクラックスができることを、連鎖クラックスといいます。連鎖クラックスができると、そのたびごとに、

(クラックス数の累計)×(クラックス点の合計)

が加算されます。

連鎖クラックスの得点例

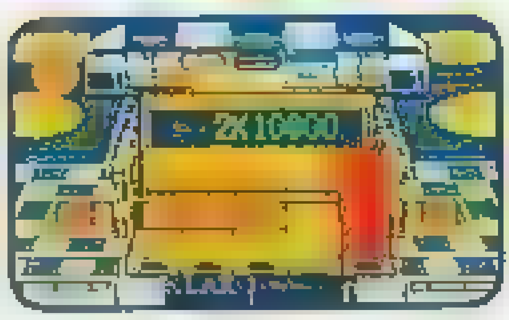
写真1でⒶに緑色のタイルを落とすと、まずナナメ×3のクラックスができて5,000点入ります(1回目、写真2)。するとそのタイルが消えたので、タテ×4のクラックスが完成しました(2回目、写真3)。2回目は連鎖クラックスですので、

1回目　2回目　　タテ×4
(1＋1)×(10,000)
　＝20,000点

となります。







VSモードの遊び方

はじめ方

1 タイトル画面



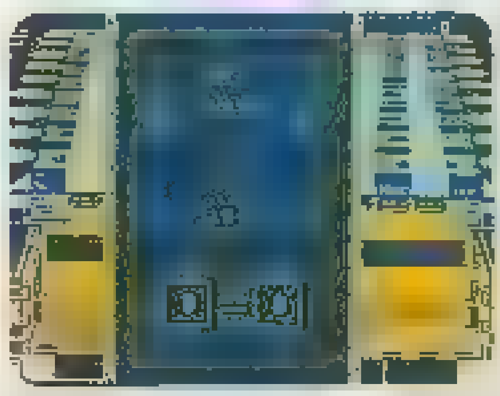
方向ボタンでVERSUSを選び、スタートボタンを押して下さい。

2 レベル選択画面



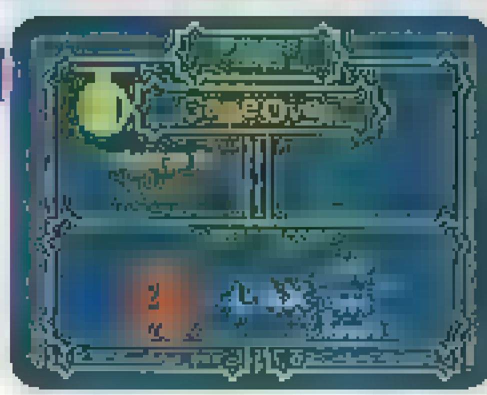
プレイヤーの腕に合わせて難易度を設定します。１から９まで好きなレベルを選べますので、２人で相談して決めて下さい。方向ボタンで選択、Ⓐボタンで決定です。

3 ウェーブスタート画面



両者がレベルを決めると、クリア条件が表示されます。Ⓐボタンを押すとゲームスタート！

ルール



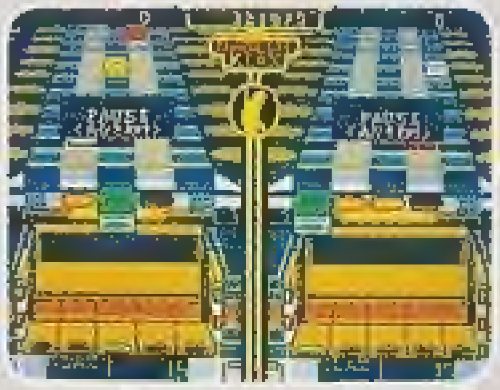
ＶＳモードはルールが少し異なります。

1 先にクリアするか相手が３ミスすると、そのウェーブは勝ちです。

2 ４ウェーブ先に取った方が優勝です。

途中で引き分けにしたいときは？

スタートボタンを押してポーズをした後、Ⓐボタンを押して下さい。そのウェーブの最初からプレイできます。



ブラックタイル

ＶＳモードをさらに盛り上げるのが「ブラックタイル」。これは一方のプレイヤーが高得点のクラックスを作ると、１万点につき１個相手側に現われます。



「ブラックタイル」はいくつそろえても絶対に消えてくれないので、出された側は非常に苦しくなるでしょう。逆に、高得点ばかり狙って相手に「ブラックタイル」を送り込み、ミスを誘うというのも１つの作戦と言えます。

7 上級テクニック

ビッグX

このゲームをプレイする人なら一度は作りたいクラックス。左右の8個をセットしておいて、最後に中央の1個で完成させせます。ナナメ×5の同時クラックスなので、点数は8万点。しかしそれだけではなく、ビッグXにはさらに秘密が隠されているのです……。



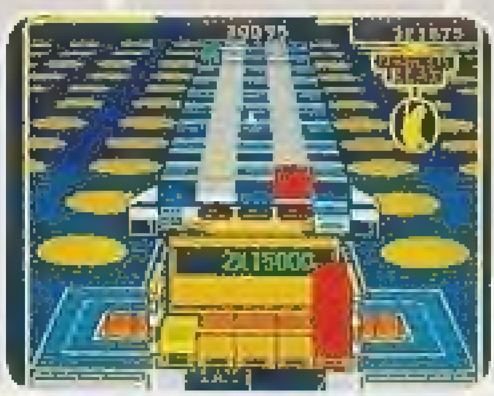


タテ×5の作り方

クラックスができてクラックス音がしている間、転がって来るタイルの動きは止まります。しかしパドルは動かせますので、その間に乗っているタイルを台に落とすことができます。そのとき、最初のクラックス音が終わるまで次のクラックスの判定はしません。それを利用すれば、写真のようにタテ×5のクラックスを作ることもできるでしょう。



◀台に2枚、パドルに3枚乗せておき



◀クラックス中に素早くかさねてしまう

クリア条件別必勝法

KLAX WAVE
クラックスウェーブ
タイルを○回そろえる

とにかくクラックスを作ればいいわけですから、一番簡単なタテのクラックスを狙うのが安全です。しかし、4個並びのクラックスを作ると残り回数が2回、5個並びだと3回分減りますので、一気に大技を狙うのもよいかもしれません。

DIAGONAL WAVE
ダイアゴナルウェーブ
ナナメに○回そろえる

9Pのパターンを参考に進めましょう。4個並びだと2回、5個並びだと3回ノルマが減ります。

HORIZONTAL WAVE
ホリゾンタルウェーブ
ヨコに○回そろえる

ダイアゴナルウェーブと同じく、4個並びなら2回、5個並びだと3回分になります。

TILE WAVE
タイルウェーブ
タイルを○個受ける

タテのクラックスでしのぐと楽。地道にやっていればクリアできるでしょう。

POINT WAVE
ポイントウェーブ
スコアを○点取る

安いクラックスは意味がありません。ここぞとばかりに大技を決めましょう。

「遊び」をクリエイトする――――
株式会社 ナムコ
〒146 東京都大田区矢口2-1-21 ナムコット係 ☎03(756)7651

●故障等のお問い合わせは、お買い求めのお店、もしくは下記まで

(株)ナムコ・サービスセンター
〒222 神奈川県横浜市港北区樽町2-1-60 ☎横浜045(542)8761

T-14063